

放課後等デイサービスガイドライン自己評価表

アンケート実施期間:2024年12月
結果公表日:2025年3月27日

回答率

事業所職員: 6名回答、回答率 100%
保護者様: 15名回答、回答率 83%

職員の意見

○環境・体制整備

- ・毎日掃除機での清掃や消毒などを行なっている。
- ・個別などの部屋はないが、パーテーションで区切る等して工夫を行っている。

○業務改善

- ・職員内で教室内MTGを実施し、改善策をたてるなど行っている。
- ・毎年実施している評価表により、保護者の意向を確認し改善に繋げている。

○適切な支援の提供

- ・日々の活動や専門的支援、個別課題など、一人ひとりに合わせた支援が実施出来ている。
- ・送迎が遅くまであるため支援終了後に話し合う時間は作れていないが、個々での話し合いは良く行われている。
- ・子どもが意見を伝えることが出来る場を設けている。

○関係機関や保護者との連携

- ・学校の予定表をもらうなどの情報共有を行っている。
- ・保護者を通して連携を行ったり、保護者の同意のもと学校と情報共有を行うなどの支援体制に努めている。

○保護者への説明責任等

- ・療育参観を実施し保護者へ日々の様子をお伝えしたり、保護者同士の交流の場を設けた。
- ・ニュースレターの配布で保護者への情報発信を行っている。

○非常時等の対応

- ・毎月避難訓練を実施している。
- ・虐待防止のための研修を行っている。

保護者様のご意見

○環境・体制整備

- ・8割の方が、環境や生活空間にご満足いただいている回答であったが、「利用人数が多い時は、体が大きいお子さんもいるので狭いのではないかと思う。」などのご意見を頂いた。

○適切な支援の提供

- ・『ニーズや課題が分析されたうえで計画が作成されていると思いますか』や『子どもの特性に応じた支援が受けられていると思いますか』といった設問に対してはご満足いただいている回答が9割以上あった。
- ・「児童館や地域の子どもとの交流機会があっても良いと思います」といったご意見もあった。

○保護者への説明等

- ・情報共有や活動概要の発信に関する設問に対しては肯定的なご意見を多くいただいた。
- ・『家族支援プログラムや家族なども参加できる研修会などが行なわれていますか』などの設問には「どちらともいえない」「いいえ」のご回答がいくつか見られた。
- ・説明に関する設問では「プリントのみの説明でした」「週1の利用なので機会は少ないと思う」といったご意見も見られた。

○非常時等の対応

- ・緊急時の訓練などに関する設問では8割以上の方からご満足いただいている回答であった。
- ・『事故などが発生した際に、事業所から速やかに状況などの説明がされているか』の設問は、あまりそういった機会がないからか「わからない」といったご意見が若干数見られた。

○満足度

- ・『事業所の支援に満足していますか』という設問に対して8割以上の方にご満足いただいている回答であった。
- ・「たまにしか利用しない」といったご意見で「どちらともいえない」の回答も見られた。

昨年度の振り返り

○今年度の取り組む具体策

- ・月に1回以上のブログ更新
- ・保護者同士の交流の場として年度内に1回の保護者会開催を目標としたうえで、9月に準備を行ない10月に保護者周知、11月開催のスケジュールで動いていく。
- ・法人内他教室と連携し、同じ学校への送迎を一本化するなどの工夫で安全管理の徹底。

○改善できた点・まだ残る課題

- ・スケジュール通りではなかったが、保護者参観日として保護者同士の交流の機会を設ける事が出来た。
- ・法人内他教室と同じ学校の送迎をまとめることが出来、送迎便を減らすことで教室内の安全管理に繋がった。
- ・月に1回以上のブログ更新は出来ていないため課題として残っている。

アンケート結果からみる教室の強み・改善点

○教室の強み

- ・ご利用者様のニーズに合わせた支援が提供出来るよう取り組み、放課後等デイサービス計画の作成や日々の支援によって多くのご利用者様から満足の声を頂いている。
- ・業務前ミーティングなどで個別課題などを検討しており、支援プログラムの中でも一人ひとりの課題設定や支援の提供に繋げることが出来ている。

○改善点

- ・日頃の様子や活動概要などの発信は現在行っているニュースレターの配信以外の方法でも実施する必要がある。
- ・緊急時の情報共有の手段や保護者様への説明はより分かりやすい方法やこまめに発信出来る様な仕組みを検討していく。

中長期的な改善計画・1年間で取り組む具体策

○中長期的な改善計画

- ・引き続き保護者参観や保護者会を設け、普段の様子をお伝えする機会を作っていく。
- ・ブログの定期的な更新を行なう。
- ・日頃の支援の様子や緊急時対応といった事業所での取り組みに関する情報共有の手段の工夫を検討する。

○1年間で取り組む具体策

- ・ブログ更新を月に1件以上実施できるよう、計画をたて定期的に更新を行う。
- ・保護者交流の機会を年1回以上で設定する。
- ・日頃の様子や活動概要をニュースレターや送迎時にて分かりやすくお伝えする。
- ・緊急時の対応や情報共有に関して、再度お便り等でお知らせすると共に送迎時やお迎えなどの直接お会いできるタイミングでの口頭説明を行う。